



みちびき高精度測位補強サービスの 今後のスケジュールと対応受信機の開発動向 について

**平成30年6月25日
内閣府 宇宙開発戦略推進事務局**

高精度測位補強サービスの今後のスケジュール

◆ 今後のスケジュール

▽2018年11月1日

日本とその近傍	センチメートル級測位補強サービス (CLAS) サブメートル級測位補強サービス (SLAS)	試験サービス	本サービス
アジア太平洋地域 (準天頂衛星の軌道下)	センチメートル級測位補強サービス (MADOCA)	技術実証	

◆ サービス範囲と目標精度

	サブメートル級測位補強サービス (SLAS)	センチメートル級測位補強サービス (CLAS)	センチメートル級測位補強サービス (MADOCA)																		
サービス範囲																					
目標精度	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>水平方向</th> <th>高さ方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>領域①</td> <td>1.0m</td> <td>2.0m</td> </tr> <tr> <td>領域②</td> <td>2.0m</td> <td>3.0m</td> </tr> </tbody> </table>	区分	水平方向	高さ方向	領域①	1.0m	2.0m	領域②	2.0m	3.0m	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>水平方向</th> <th>高さ方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>静止</td> <td>6cm</td> <td>12cm</td> </tr> <tr> <td>移動体</td> <td>12cm</td> <td>24cm</td> </tr> </tbody> </table>	区分	水平方向	高さ方向	静止	6cm	12cm	移動体	12cm	24cm	技術実証中
区分	水平方向	高さ方向																			
領域①	1.0m	2.0m																			
領域②	2.0m	3.0m																			
区分	水平方向	高さ方向																			
静止	6cm	12cm																			
移動体	12cm	24cm																			

サブメートル級測位補強サービス(SLAS)

- ◆ 2018年春以降、製品版の受信チップ(注1)が順次販売中。
- ◆ 価格は注文数に応じて変動。
- ◆ 開発企業:ソニーセミコンダクタソリューションズ(株)、日本無線(株)、古野電気(株)、ユーブックスジャパン(株)など

センチメートル級測位補強サービス(CLAS)

- ◆ 2018年春以降、評価版の受信機ユニット(注2)が順次販売中。
- ◆ 2018年11月以降、製品版の受信機ユニットは販売開始の見込み。
- ◆ 価格は注文数に応じて変動。
- ◆ 開発企業:(株)コア、日本無線(株)、マゼランシステムスジャパン(株)、三菱電機(株)、ユーブックス ジャパン(株)など

センチメートル級測位補強サービス(MADOCA)

- ◆ 2017年夏以降、評価版の受信機ユニット(注2)が順次販売中。
- ◆ 2018年11月以降、製品版の受信モジュール(注3)が販売開始の見込み。
- ◆ 価格は注文数に応じて変動。
- ◆ 開発企業:(株)コア、日本無線(株)、マゼランシステムスジャパン(株)、ユーブックスジャパン(株)など

(注1) 受信チップ : 受信モジュールを構成する主要部品。

(注2) 受信機ユニット : 受信モジュール + アンテナ等の付属品一式を含む。

(注3) 受信モジュール : 受信機を構成する主要部品(受信チップを含む)。アンテナ等の付属品は含まない。